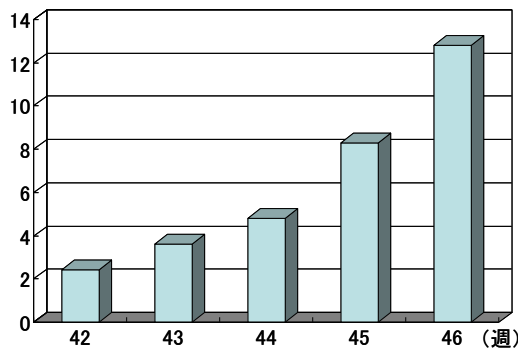


感染性胃腸炎が全県域で多発しています

ノロウイルスを主体とする感染性胃腸炎が全県域で多発しています。患者発生状況等を紹介し、消毒法についてお話いたします。

1 県内の定点当たりの患者数および地域の経時的変化



表は 42 週(10/15-21)から 46 週(11/12-18)までの 1 ヶ月間の、県内の定点当たりの患者発生数を示します。グラフからは、44 週(10/29-11/4): 4.80 人から 45 週(11/5-11): 8.31 人で倍増、その後 45 週から 46 週: 12.80 人で 1.5 倍増と確実に患者増がみてとれます。なお、流行発生警報開始基準値は 20 人以上です。

発生地域の患者数の推移は、42 週の時点では中部、南部に多く、その後 45 週には全県に広がりがみられました。

2 近府県および全国の患者発生状況

近府県の状況は、本県とほぼ同程度です。また、全国をみますと九州(7 県の平均 17.59 人)、近畿(2 府 4 県の平均 14.28 人)で多く発生し、北海道(4.06 人)、東北地方(6 県の平均 6.73 人)ではむしろ患者数は低い傾向です。

46 週(11/12-18)時の患者発生状況 (人)

滋賀県	11.41	奈良県	12.80
京都府	12.24	和歌山県	11.71
大阪府	19.21	兵庫県	18.36

消毒法について

- 消毒用アルコールでは除去できません。
- 日頃から、食事前やトイレの後には、石鹸を使って**しっかり手を洗ってください**。
- ウイルスは環境中でも安定なので汚染された水や食物を介しても感染します。下痢便、嘔吐物の洗い流した場所の消毒には、市販の**塩素系漂白剤**(通常は 5%程度:キッチンハイターなどの次亜塩素酸ナトリウム)を水道水で 50 倍程度に薄めて 10 分程度浸すと有効です。例えば、500ml ペットボトルにキャップ(約 5ml)1 杯のキッチンハイターを入れると 100 倍です(500ppm)。なので、キャップ 2 杯を入れれば 50 倍です。*(ミルトンは次亜塩素酸ナトリウム濃度が 1%)
- 処理には必ず手袋、マスクを着用**することです。また、調理器具、衣類、タオルなどは熱湯(85 度以上)で 1 分以上の加熱が有効です。

ノロウイルスに関する Q&A

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>

(感染症情報センター 記)